



2025-26 年度
福山西ロータリークラブ

例会情報

第 1641 回 (25)

会 長 河 村 直 孝 幹 事 小 林 崇

クラブ会長テーマ



「 明るく楽しくみんなで奉仕 」

日 時	2026 年 2 月 13 日 (金) 19:00 ~
場 所	福山ニューキャッスルホテル
例会行事	点 鐘 ・ ソング 「 一 」 ゲスト・ビジターの紹介 (出席報告参照) 会 長 報 告 幹 事 報 告 出 席 報 告 S A A 報 告 ス マ イ ル 報 告 プ ロ グ ラ ム 情 報 そ の 他 報 告

その他情報

メークアップ情報 (来週分)
メークアップ情報 (再来週分)
今後の行事予定
クラブ活動報告



**UNITE
FOR
GOOD**

【 会 長 報 告 】



皆様、こんばんは。立春を過ぎたとはいえ、まだまだ余寒の厳しい日が続いております。弊社でも体調を崩し、インフルエンザで休む社員が多くなって業務に支障をきたしています。皆様におかれましては同様のことがないように注意喚起してください。

本日は、別の団体での体験報告があり、残念ながら欠席させていただきます。

さて、現在開催中のミラノ・コルティナ冬季オリンピックですが、連日の日本人選手の活躍には目を見張るものがあります。

- フィギュアスケートでの、氷上の芸術とも言える完璧な演技と、そこに至るまでの血の滲むような修練。
- スキージャンプやスノーボードで見せた、重力に抗い空を舞う勇氣。
- そして、コンマ一秒を競うスピードスケートで見せた、極限の集中力。

彼らの胸に輝くメダルはもちろん素晴らしいものですが、私たちが本当に心を打たれるのは、結果そのものではなく、「四年という歳月を、ただ一点の目標に捧げてきたプロセス」ではないでしょうか。

この「ひたむきな情熱」と「自己規律」は、私たちロータリアンが日々実践している「奉仕の理想」にも通じるものがあります。

オリンピックの五輪の輪が示す「世界の連帯」は、まさにロータリーが掲げる「国際的な理解、親善、平和」の象徴そのものです。選手たちが国境を越えて互いの健闘を称え合う姿は、私たちが地域社会や国際社会で行っている奉仕活動の、究極の理想形を見せてくれているようにも感じます。

本日は、チャリティ例会です。皆さんに持ち寄ってもらった商品を有効に使わせていただき資金の一部になればと思います。本日もよろしくお祈りします。

【 幹 事 報 告 】



No.	内 容
1	
2	
3	

【プログラム情報】



《チャリティー例会》

日時：2026年2月13日（金）19:00～

場所：福山ニューキャッスルホテル





チャリティー例会では、皆様のご協力のおかげをもちまして、総売上額は **330,350 円** となりました。この売上は、福山西ロータリークラブの奉仕活動の資金として、有効に活用させていただきます。皆様に心より感謝申し上げます。

社会奉仕委員長 鹿内 要秀

【その他報告】

《 第 2 回新会員セミナー 》

日時 : 2026年2月16日(月) 18:30~

場所 : 福山ニューキャッスルホテル B1 又来軒



《 外国人留学生食糧支援 》

2月5日（木）に鹿内社会奉仕委員長と私で外国人留学生を支援する会（アイデアル株式会社内）会長 徳永明彦様に訪問しました。

昨年に引き続き「外国人留学生を支援する会」と共同で、留学生の生活支援のため主に食料品（お餅、そうめん、インスタントラーメン、調味料など）を届けました。

徳永会長いわく外国人留学生は昨今の物価高により家賃、光熱費、食料費の負担が重くなっていますので日持ちのする食料品は大変喜んで頂きました。

また、支援可能な食料品などございましたら3月3日（火）の例会日までにお持ち頂ければと思います。

国際奉仕委員会

委員長 塩川 裕樹



【クラブ活動報告】



特にありません。

**UNITE
FOR
GOOD**

2025-26 年度 RI 会長メッセージ